

二中の木

学校報
第6号
H27/07/14



能代市立
能代第二中学校

2015 SUMMER!

「輝く夏休み」直前の今その1

体育でのプール授業が始まりました。ここにきて急に夏らしくなった天候。ジリジリとした日差しが強さは、正しく夏の日のそれです。

ところで、もうすぐ夏休みがやって来ますね。中学時代の貴重な夏休みを皆さんはどんな風にして過ごそうとしているのでしょうか。充実した時間を過ごし、大人になっても色あせない思い出としていつまでも記憶に残る夏休みになるといいですね。

私には、時が経てば経つほど鮮やかさを増していく記憶があります。かつて臨海学校でお世話になった小学校の閉校記念式典であいさつすることになり、少し照れくささもあったのですがその時のお礼のつもりで書いた思い出の風景です。

夏の思い出

真夏の午後、五能線のとある駅に降り立った私たちを出迎えてくれたのは、

注ぐ光が肌を射すほどに白く輝く太陽。さらには上へ上へと湧き上がる入道雲が浮かぶ、まるでアクリル絵の具そのままの鮮やかな青空、そして海岸近くまで迫り出した林の中からは、うねる音の波となって聞こえる蝉時雨でした。

私たちは、したたり落ちる汗をぬぐうのもどかしく、宿泊のための重い荷物を持って、まるで蟻の行列のように黙々と坂を上がり小学校の校舎を目指しました。

突然、行列の中の赤いスカートをはいた一人の女の子が、坂の途中で「おーっ」という声を上げました。彼女は、坂に背を向けみんなどは反対の海側を見ていました。つばが広い白い帽子の中にある視線の先に目をやると、.....、「斉にみんなの声は、わーっ」と響きました。その声は、まるで誰かが指揮したかの



ような見事な揃い方でした。美しい景色でした。坂の下のケヤキの大木の間には、細かく砕いたガラスの粒を敷き詰めたかのように、キラキラ輝く海が広がっていました。私たちは、暑さも荷物の重さも忘れて見とれていました。どれほどの時間が経ったのでしょうか。やがてただ一瞬、その時だけは涼しい風が吹きすぎました。それを合図に私たちは、風に先をせかされるように、再び小学校の校舎を目指して歩き出したのでした。

【続】



健闘を祈って

平成27年度全県総体に寄せて、

能代第二中学校は、団体と個人を併せて12種目、8名の皆さんがこの夏の全県総体に出場します。その激励会が、体育文化後援会長の村岡秀徳さんのご挨拶をいただき、去る10日（金）に行われしました。部の代表者による力強い決意を聞くことができました。水泳男子、体操女子は先行開催された見事な活躍ぶりでした。特に2日目、の体操女子は優勝により東北大会への出場を決めています。

- 〇七月 八日（土）～二〇日（月）
- 陸上 秋田県宮陸上競技場
- バレー男子 秋田市立体育館
- テニス男女 大仙市総合公園
- 卓球男女 由利本荘市総合体育館
- 柔道男子 合川体育館
- 剣道男女 県立武道館

吹奏楽部の活躍

吹奏楽部の県北地区コンクールに向けた激励会も同日行われました。演奏の様子から、きつと素晴らしい結果を残してくれているものと確信していましたが、十一日（土）のコンクールの結果、見事ゴールド金賞を手にし、八月八日（土）の県大会出場を決めたのでした。吹奏楽部と言えば、二・一中定期戦や夏季総体での野球の応援など、野球部のためにはもちろんですが、二中全体のために頑張ってくれたと思っっています。その吹奏楽部の見事な結果を讃え、県民会館での活躍を祈っています。



吹奏楽部

